

令和7年度全国学力・学習状況調査結果分析と改善方策（宇佐市）

平均正答率（％）※大分県・全国は公立の平均正答率

〈小学校〉

小学校 6 年生			
	国語	算数	理科
宇佐市	69.0	59.0	61.0
大分県（公立）	69.0	60.0	60.0
全国（公立）	66.8	58.0	57.1

〈中学校〉

	国語	数学
宇佐市	52.0	44.0
大分県（公立）	53.0	45.0
全国（公立）	54.3	48.3

小学校 国語

	全体	学習指導要領の内容					
		言葉の特徴や 使い方に 関する事項	情報の扱い方 に関する事項	我が国の 言語文化に 関する事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと
宇佐市	69.0	84.9	61.8	79.9	65.8	72.2	61.6
大分県	69.0	83.8	63.4	82.9	65.8	70.6	59.8
全国	66.8	76.9	63.1	81.2	66.3	69.5	57.5
全国との差	2.2	8.0	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 0.5	2.7	4.1

- 教科全体は、全国値を上回っている。
- 内容別で、【言葉の特徴や使い方にに関する事項】【書くこと】【読むこと】は、全国値を上回っている。
- 無回答率は、全国値と比較すると全ての設問において低い。
- △ 内容別で、【情報の扱い方に関する事項】【我が国の言語文化に関する事項】【話すこと・聞くこと】は、全国値をやや下回っている。
- △ 大問1ー「目的や意図に応じ、伝え合う内容を検討することができるかを見る」【話すこと・聞くこと】(思考・判断・表現)は全国値をやや下回っている。
- △ 大問1二「情報や語句の関係付けの仕方を理解し、使うことができるかを見る」【情報の扱い方に関する事項】(知識・技能)は全国値をやや下回っている。
- △ 大問1三(2)「話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかを見る」【話すこと・聞くこと】(思考・判断・表現)は全国値をやや下回っている。

改善方策等

《問題の内容》

大問1ー, 二 インタビューをするにあたり、聞きたいことを相手から引き出す質問の方法を考えたり選択したりする問題。

- ・ 自分の目的や意図に応じて複数の質問を関連付けて聞くことに課題がある。
- ・ 質問の内容とインタビューの流れを整理して捉えることに課題がある。

大問1三(2) 話し手の考えと自分の考えを比較して、共通点や相違点を整理し、自分の考えをまとめたり深めたりする問題。

- ・ 学年別配当漢字表に示されている漢字を文の中で、正しく使うことに課題がある。



◇情報をもとに思考する方法を明確にしていく。

- ✧ 学習の中で自分の目的や意図に応じて集めた材料(情報)を関連付けて、相手に伝える場面を設ける。
- ✧ 自分の考えを明確にした上で、相手の考えを聞き、共通点や相違点を整理し、まとめる活動の場面を学習の中で設定する。→【自力解決・集団解決】

小学校 算数

	全体	学習指導要領の領域				
		数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
宇佐市	59.0	63.2	58.2	53.9	58.1	64.0
大分県	60.0	63.3	60.0	55.8	57.2	63.0
全国	58.0	62.3	56.2	54.8	57.5	62.6
全国との差	1.0	0.9	2.0	▲ 0.9	0.6	1.4

○ 教科全体は、全国値を上回っている。

○ 領域別で、【数と計算】【図形】【変化と関係】【データの活用】は、全国値を上回っている。

△ 領域別で【測定】は、全国値をやや下回っている。

△ 大問1(4) 「示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算する」【数と計算】(思考・判断・表現)は、全国値を下回っている。

△ 大問3(2) 「 $3/4 + 2/3$ について、共通する単位分数と $3/4$ と $2/3$ が、共通する単位分数のいくつ分になるかを書く」【数と計算】(思考・判断・表現)は全国値を下回っている。

△ 大問3(3) 「数直線上に示された数を分数で書く」【数と計算】(知識・技能)は県を下回っている。

△ 大問3(2)(3)ともに、無回答率が高い。

改善方策等

《問題の内容》

大問1(4) 示された資料から、必要な情報を選び、ピーマン1個とブロッコリー4個の重さを求める式と答えを書く問題。

- 数・式・言葉をつかって数量の関係を式に表すことに課題がある。

大問3(2) 分数の加法について、共通する単位分数を見出し、加数と被加数が、共通する単位分数のいくつ分かを数や言葉を用いて記述する問題。

- 単位分数の概念や最小公倍数の理解をもとに通分することに課題がある。
- 数や言葉を使って説明することに課題がある。

大問3(3) 数直線上で1を基準として他の値を表す問題。

- 数直線上で1の目盛りに着目し、分数を単位分数のいくつ分として表すことに課題がある。



◇ 分数の抽象的な概念を理解するために具体物や線分図などを用いながら、分数計算の基礎を復習する。→【自力解決・復習(学習アプリ等)】

◇ 言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて自分の考えを持ち、筋道立てて説明する場面を設定する。→【自力解決・集団解決】

小学校 理科

	全体	学習指導要領の内容			
		エネルギー	粒子	生命	地球
宇佐市	61.0	52.3	51.5	58.4	70.0
大分県	60.0	51.8	52.7	55.1	69.2
全国	57.1	46.7	51.4	52.0	66.7
全国との差	3.9	5.6	0.1	6.4	3.3

○ 教科全体は、全国値を上回っている。

○ 内容別で、すべての項目で全国値を上回っている。

△ **大問1(1)** 「条件を正しく設定した実験の方法を発想し、表現できるかを見る」【エネルギー】(思考・判断・表現)は全国値をやや下回っている。

△ **大問4(1)** 「問題に対するまとめを解決するための観察、実験の方法が適切であるか検討し、表現できるかを見る」(思考・判断・表現)は全国値をやや下回っている。

△ **大問4(3)** 「水が氷に変わる温度を根拠に、海の氷の面積が減少した理由を予想し、表現できるかを見る」【粒子】(思考・判断・表現)は全国値をやや下回っている。

改善方策等

《問題の内容》

大問1(1) 土の量と水の量を正しく設定した実験の方法を選択する問題。

- ・ 実験を行う上での条件はどのようにしなければならないかを考えることに課題がある。

大問4(1) 水の温まり方について、まとめを導き出すための観察・実験の方法が適切であるものを選択する問題。

- ・ 実験の結果からまとめを行う際に、解決するための観察・実験の方法が適切であったかを検討することに課題がある。

大問4(3) 水が氷に変わる温度を根拠に、海の氷の面積が減少した理由を予想し、表現する問題。

- ・ 「水は、冷えると0℃で氷に変わる」ということを根拠に、海の氷が減少したことを温度と関連付けて考えることに課題がある。



◇ 実験・観察を行う際に、土の量と水の量の関係等の設定が正しい設定になっているのかを考えることに課題がある。

- ☆ 実験する際に、関係付けることはどのようなことなのかを考えさせる場面を設定する。→【自力解決・集団解決】

◇ 問題に対するまとめを導き出す際に、解決するための実験・観察の方法が適切であるかを検討することに課題がある。

- ☆ 実験・観察の結果をまとめる際に、適切な実験・観察にするために必要ものは何かの視点を加える。→【自力解決・集団解決】

◇ 物質・エネルギーについて、性質や状態の変化を一定の根拠から予想することに課題がある。

- ☆ 根拠とする事柄(例:水は、冷えると0℃で氷に変わる)から予想されることはどのようなことかを考えさせる活動を行う。→【自力解決・集団解決】

中学校 国語

	全体	学習指導要領の内容			
		言葉の特徴や 使い方に 関する事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと
宇佐市	52.0	47.5	50.2	50.0	60.4
大分県	53.0	46.5	52.1	52.7	61.1
全国	54.3	48.1	53.2	52.8	62.3
全国との差	▲ 2.3	▲ 0.6	▲ 3.0	▲ 2.8	▲ 1.9

△ 教科全体は、全国値を下回っている。

△ 内容別で、すべての項目において全国値を下回っている。

○ **大問3三** 「事象や行為を表す語彙について理解する」【言語の特徴や使い方にに関する事項】（知識・技能）は、全国値を上回っている。

△ **大問1三** 「書く内容の中心が明確になるように、内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考える」【書くこと】（思考・判断・表現）は、全国値を下回っている。

△ **大問2一** 「資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する」【話すこと・聞くこと】（思考・判断・表現）は、全国値を下回っている。

△ **大問4二** 「読み手の立場になって、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整える」【書くこと】（思考・判断・表現）は、全国値を下回っている。

改善方策等

《問題の内容》

大問1三 ちらしの中の情報について、示す位置を変えた意図を説明する問題。

- 読み手が関連する情報をまとめて得られるよう、文章の構成や展開を考えていくことに課題がある。

大問2一 スライドを使ってどのように話しているのかを考え、説明する問題。

- 聞き手が、スピーチの内容を効果的に表現するために、スライドの資料がどのように使われているのかを考えることに課題がある。

大問4二 手紙の下書きを見直し、修正した方が良い部分を見つけて修正し、その理由を書く問題。

- 条件を満たして、自分の考えを書くことに課題がある。



- ◇ 読み手の立場になって、伝えたい情報を整理しながら、よりよく伝える文章の構成や展開について、議論する場面を設定する。→【自力解決・集団解決】
- ◇ 聞き手に何を伝えるのを明確にし、発表する内容や資料を効果的に伝える工夫を考え、表現していく活動を多く仕組んでいく。→【自力解決・集団解決】
- ◇ 用途や相手によって文章を書くポイントを明確にし、条件を整理しながら書く活動を仕組んでいく。→【自力解決・集団解決】

中学校 数学

	全体	学習指導要領の領域			
		数と式	図形	関数	データの活用
宇佐市	44.0	39.9	41.8	44.6	54.0
大分県	45.0	39.9	42.0	45.3	55.6
全国	48.3	43.5	46.5	48.2	58.6
全国との差	▲ 4.3	▲ 3.6	▲ 4.7	▲ 3.6	▲ 4.6

△ 教科全体は、全国値を下回っている。

△ 領域別では、すべてにおいて全国値を下回っている。

△ 大問6(1) 「事象が成り立たないことについて反例をあげる」【数と式】(知識・技能)は、全国値を下回っている。

△ 大問7(1) 「必ず起こる事柄の確率について理解する」【データの活用】(知識・技能)は、全国値を下回っている。

△ 大問9(3) 「構想に基づいて証明する」【図形】(思考・判断・表現)は、全国値を大きく下回っている。

改善方策等

《問題の内容》

大問6(1) 連続する二つの3の倍数の和が9の倍数になるとは限らないことを証明する問題。

- ・ 9の倍数にならない場合の例を考えることに課題がある。

大問7(1) Aの手元のカードがすべてグー、Bの手元のカードがすべてチョキの場合に、Aが勝つ確率を答える問題。

- ・ 必ず起こる事柄の確率は1であることを理解することに課題がある。答えは1であるが100や1/3等で答えている。

大問9(3) 平行四辺形になることを証明する問題。

- ・ 平行四辺形になる条件について記述しているが、その根拠を明確にして表現することに課題がある。



◇ 問題文の意味を正確に読み取る活動を仕組んでいく。→【課題把握】

◇ 証明を書く活動と証明を読む活動を同時に仕組んでいく。→【自力解決】

◇ 証明に用いた過程や根拠を明らかにしながら、証明を振り返る活動を充実させていく。→【自力解決・集団解決】

令和7年度 全国学力・学習状況調査結果（児童・生徒質問紙）

【小学校 児童質問紙 結果】

◎全国を5ポイント以上上回る項目 ※数値は肯定値（当てはまる+どちらかといえば当てはまる）

番号	質問	宇佐市	全国	県	全国との差
1	学級活動における学級での話し合いを生かして、今自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。	86.0	80.8	83.4	5.2
2	国語の勉強は得意ですか。	67.0	61.4	66.7	5.6
3	算数の授業の内容はよくわかりますか。	83.4	78.3	81.3	5.1
4	算数の授業でどのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか。	71.9	65.5	67.6	6.4

▲全国を5ポイント以上下回る項目 ※数値は肯定値（当てはまる+どちらかといえば当てはまる）

番号	質問	宇佐市	全国	県	全国との差
1	学校の授業以外に普段（月曜日から金曜日）1日当たりどれくらいに時間、勉強をしますか。（塾等含む2時間以上）	16.3	24.9	22.3	8.6
2	あなたは自分がPC／タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーションを作成することができますか。	64.8	76.7	69.5	11.9
3	理科の勉強は得意ですか	69.0	78.4	78.4	9.4
4	理科の勉強は好きですか。	72.7	80.1	79.1	7.4
5	理科の授業では、問題に対して答えがどのようなになるのか、自分で予想を立てていますか。	79.2	85.7	84.6	6.5

【中学校 生徒質問紙 結果】

◎全国を5ポイント以上上回る項目 ※数値は肯定値（当てはまる+どちらかといえば当てはまる）

番号	質問	宇佐市	全国	県	全国との差
1	国語の勉強は好きですか。	69.3	57.9	61.0	11.4
2	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるか教えてください。	81.5	70.2	74.9	11.3
3	国語の授業で、先生は、あなたのよいところや、前よりもできるようになったところはどこか伝えてくれますか。	82.5	72.9	77.4	9.6
4	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	80.5	75.2	78.1	5.3

▲全国を5ポイント以上下回る項目 ※数値は肯定値（当てはまる+どちらかといえば当てはまる）

番号	質問	宇佐市	全国	県	全国との差
1	1,2年生のときに受けた授業で、PC／タブレットなどの ICT 機器をどの程度使用しましたか。（ほぼ毎日）	43.6	53.2	60.8	9.6
2	あなたは自分が PC／タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンを作成することができますか。	62.6	71.1	76.6	8.5
3	2年生のときに受けた授業で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。（発表していた）	54.4	63.0	54.6	8.6
4	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。	70.8	79.5	78.7	8.7
5	文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、書かれていることを理解することができますか。	58.4	67.1	63.4	8.7
6	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか。	79.6	85.8	82.1	6.2
7	理科の授業では、自分の予想（仮説）をもとに観察や実験の計画を立てていますか。	62.1	70.2	67.9	8.1
8	理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友だちの学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか。	62.6	68.4	69.4	5.8

【小学校・中学校ともに】

- ・「学習に対する興味・関心」などで肯定的な回答が多かった。
- ・「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組」「ICT の活用」に関する項目で全国平均を下回る傾向となった。

学校質問紙調査の結果をふまえて（今後の課題）

- ◇各学校において、学校教育目標達成に向けて学力や生活についての課題を共有し、組織的な取組が行われている。今後も校長のリーダーシップのもと、教育課程の計画・実施・評価・改善を図っていく。
- ◇授業研究等や事例研究など、実践的な研修が行われている。今後も授業流れシートを活用した授業展開の推進を図っていく。